

都市計画道路「狭山市駅上諏訪線」未整備区間のルート変更

12月 地権者対象説明会 質疑応答の概要

この質疑応答集は、質問や意見、回答を集約し概要を掲載しています。

日時 平成20年12月13日（土）午後7時から
会場 狭山市コミュニティーセンター
参加者 56名

質問1

平成7年の説明会において「山際を通過するルート」への変更を提案しましたが検討されましたでしょうか。

回答1

検討いたしました。稲荷山公園斜面は、特別緑地保全地区にも指定され公園内を道路用地に利用することは困難です。公園を避けたとしても、既に道路用地として確保した用地が利用できず新たな支障物件も多くなり、また、片側が公園となり沿道利用による社会・経済活動が半減することもあり費用対効果の点からも評価の低いルートと判断いたしました。

質問2

入間市の市施行による都市計画道路は、100パーセント完成していることを知っていますでしょうか。

回答2

入間市の都市計画道路整備率は、約61パーセントで、既に市施工路線が完成したとは伺っていません。

質問3

説明に、道路構造令の改正により16号との交差角が適合しなくなったとありましたが改正はいつ行われたのでしょうか。

回答3

昭和45年に改正されました。道路の計画決定が昭和35年でありますので当初は適合した計画でありました。

質問4

今回のルート案は、ほぼ想像していたとおりですが自分の土地がどのくらいかかるのかが皆さんの一番の関心事で、また、道路の完成がいつ頃になるのでしょうか。

回答4

道路敷地との境界は、用地測量を行いませんと明らかになりませんので、現段階ではお答えすることが出来ません。また、完成時期は次期整備路線が決定していないことや、ルート変更手続きが終わりませんと予定が立ちませんが整備優先度は高い路線と考えています。

質問5

今後、再度説明会が確実に開催されますか。また、説明会とは別に個別に窓口を設けて対応してもらいたいのでしょうか。

回答5

来年3月を予定に都市計画決定手続きに基づく公聴会か説明公聴会を開催し、また、事業化が決定した段階で事業説明会を開催いたします。個別には詳しい測量等を行いまして個別に用地交渉にあたり、ご要望等を伺いたいと思います。

質問6

地権者以外の周辺住民への影響に対する配慮はどのように考えているのでしょうか。

回答6

事業説明会は、周辺住民を対象に行いますので具体的要望等は事業化の段階でお聴きしたいと考えています。

質問7

説明を受けて、何も決まっていないという印象を受けたが不愉快で納得できません。

回答7

今回の説明会は、ルートを変更したい旨の説明をさせていただきました。段階を踏んで進めさせていただきたいと考えています。

質問8

買収された道路用地がありますね。

回答8

当初決定されたルート of 範囲内に先行して取得した用地があります。年々、土地価格が上昇していた時代に、用地費の支出を抑制するため全国的に行われていました。

質問9

狭山市駅の西口開発は着工しているし、水富地区からのアクセス道路でもあり、重要ならばこういう機会に急いでることをハッキリ伝えるべきではないでしょうか。

回答9

次の整備路線として平成23年度からの総合振興計画後期基本計画に位置づけなければなりません。現在、次期整備路線の選定を行ってる段階です。本路線を整備するには、ルートの変更をしてからでないと次期整備路線の対象にもならない状況となっています。

質問10

このルート変更案が最善というが、納得できないんじゃないでしょうか。

回答10

このルート案が、現実性に即したものと判断し提案させていただいていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

質問11

協力はやむを得ないが、周辺の道路はどうなるんでしょうか。

回答11

今後、事業化の段階で周辺道路との交差やタッチは個別具体的に対処してまいります。

質問12

ルート変更が理解されたかの確認は取るんでしょうか。

回答12

個々に意思確認することは考えていませんが、今後の説明会や個別対応で理解を求めてまいります。

質問13

このルート案で決定するということでしょうか。

回答13

最終的には、狭山市都市計画審議会への諮問や埼玉県知事の同意が必要となりますが、現段階での最良ルートと考えています。